

冬のスリップ事故に注意

40%が「通勤」時間帯 午前7時台～8時台
「安全速度違反」が半数
スピードを落とし、普段の2倍以上の車間距離

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！
歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

交差点事故をなくそう 歩行者 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼーっと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう **(2時間走行15分休憩)**

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

「ぼーっとしていた」

信号交差点 軽乗用車が赤信号を見落としたか？
患者を搬送中の救急車に衝突 救急隊員1人が軽傷
◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2024/12/10(火)

9日午後11時45分頃、静岡県の市道の信号交差点で、西から東へ走っていた救急車と南から北へ走っていた軽乗用車が衝突しました。救急車は病院へ患者を救急搬送している最中で、車内には5人が乗っていましたが、患者の対応をしていた救急隊員1人が軽いけがをしました。患者は別の救急車で病院へ運ばれ、容体に影響はないということです。軽乗用車を運転していた男性(23)にけがはありませんでした。事故当時、救急車が走っていた信号は青で、軽乗用車側の信号は赤でした。警察の調べに対し、軽乗用車を運転していた男性は「ぼーっとしていた」と話しているということです。

札幌 シャーベット スリップ 信号柱に衝突、信号機が根元から折れる 運転操作誤って衝突か

◇シャーベット スピードダウンと車間距離◇
◇急ブレーキ、急ハンドルは禁物！ 慌てず焦らず走行しましょう◇

2024/12/9(月)

9日午前10時20分ごろ、札幌市東区東苗穂3条3丁目の国道でワンボックスカーが信号機の柱に衝突しました。この事故で信号機の柱が根元から折れましたが、巻き込まれた人はいませんでした。当時、路面はシャーベット状で、警察は車がスリップしたはずみに運転操作を誤って衝突したとみています。

ビル解体中、2階から転落 57歳作業員死亡 作業員の男性は、廃材を運ぶ作業をしていた

◇作業前は、『事前打合せ』◇
◇作業中は、『周囲の安全』を確認しましょう◇
◇慣れてきた時ほど慎重に！ 慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります◇

2024/12/9(月)

7日午後1時15分頃、広島県で、解体作業中のビル(鉄筋コンクリート3階建て)の2階(高さ約3.5メートル)から作業員(57)が転落し、搬送先の病院で死亡が確認されました。警察によると、作業員は内壁パネルなどの廃材を運ぶ作業をしていた。廃材を1階に落とすために開けた穴(約1メートル四方)から転落したとみられる。